



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月4日

上場会社名 出光興産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5019 URL http://www.idemitsu.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 月岡 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部IR室長 (氏名) 橋床 泰治 TEL 03-3213-9307
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,659,278	15.9	81,821	48.8	79,730	57.9	42,713	160.7
25年3月期第3四半期	3,157,822	△0.5	55,001	△42.1	50,492	△44.7	16,383	△63.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 58,887百万円 (167.5%) 25年3月期第3四半期 22,014百万円 (△52.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	267.03	267.02
25年3月期第3四半期	102.42	102.41

(注) 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、平成26年1月1日付で行った株式の分割が平成25年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,061,365	734,552	22.7
25年3月期	2,728,480	687,948	24.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 695,970百万円 25年3月期 653,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	100.00	-	100.00	200.00
26年3月期	-	100.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	25.00	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成26年1月1日付で、普通株式1株につき4株の割合をもって分割を行っております。そのため平成26年3月期の第2四半期の1株当たり配当金については株式の分割前の数値で算定しておりますが、期末(予想)の1株当たり配当金については株式の分割後の数値で算定しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,030,000	15.0	86,000	△22.3	88,000	△19.4	45,000	△10.3	281.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成26年1月1日付で行った株式の分割が平成26年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	160,000,000株	25年3月期	160,000,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	44,292株	25年3月期	41,652株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	159,958,133株	25年3月期3Q	159,958,774株

（注）発行済株式数（普通株式）につきましては、平成26年1月1日付で行った株式の分割が平成25年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内の石油製品需要は、輸送需要が堅調であった軽油が前年を上回った一方で、10月以降の気温が前年に比べ高めに推移したことで灯油が前年を下回ったことや、電力向け重油が節電効果などの影響で減少したことにより、全体では前年対比で減少しました。

ドバイ原油価格は、中国の景況感悪化などによる需要の減少懸念から一時100ドル/バレルを割り込みましたが、その後は地政学的リスクの高まりなどの影響で上昇し、105ドル/バレルを上回る水準で推移しました。この結果、4～12月の平均価格は前年同期比2.1ドル/バレル下落の104.6ドル/バレルとなりました。

石油化学製品需要は、ほぼ前年並みに推移しましたが、円安の影響などにより輸出環境は改善しました。石油化学原料であるナフサ価格は、前年同期比で35ドル/トン下落の928ドル/トンとなりました。

(原油価格、ナフサ価格、為替レート of 状況)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			絶対値	対前年対比
ドバイ原油 (ドル/バレル)	106.7	104.6	△2.1	△2.0%
ナフサ価格 (ドル/トン)	963	928	△35	△3.6%
為替レート (円/ドル)	81.0	100.4	+19.4	+24.0%

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、円安の影響で原油の輸入価格が上昇したことなどにより3兆6,593億円 (前年同期比+15.9%) となりました。

営業利益は、原油価格の上昇による在庫評価益の増加などで818億円 (前年同期比+48.8%) となりました。営業外損益は、持分法投資利益が増加したことなどにより損失が減少し、経常利益は797億円 (前年同期比+57.9%) となりました。

特別損益は、油田設備の減損損失はありましたが受取保険金の増加などにより増益となり、四半期純利益は427億円 (前年同期比+160.7%) となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりです。

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内子会社は3月であるため、当第3四半期連結累計期間の業績については、海外子会社は平成25年1～9月期、国内会社は平成25年4～12月期について記載しています。

[石油製品部門]

石油製品部門の売上高は、円安の影響で原油の輸入価格が上昇したことなどにより3兆14億円 (前年同期比+13.7%) となりました。

営業利益は、製品マージン縮小などはありませんでしたが在庫評価益の増加により337億円 (前年同期比+7.1%) となりました。

[石油化学製品部門]

石油化学製品部門の売上高は、円安の影響で通関ナフサ価格が上昇したことなどにより4,855億円 (前年同期比+30.2%) となりました。

営業利益は、スチレンモノマー等の市況が高値圏で推移し製品マージンが拡大したことなどから325億円 (前年同期比+434.4%) となりました。

[資源部門]

(石油開発事業)

石油開発事業については円安の影響などにより増収増益となり、売上高は705億円 (前年同期比+13.8%)、営業利益は256億円 (前年同期比+17.4%) となりました。

(石炭事業・その他事業)

石炭事業・その他事業の売上高は、生産数量が前年比で増加したことなどにより667億円 (前年同期比+15.6%) となりました。営業利益は石炭販売価格の下落などにより△71億円 (前年同期比△63億円) となりました。

以上の結果、資源部門計では、売上高は1,371億円 (前年同期比+14.7%)、営業利益は184億円 (前年同期比△12.1%) となりました。

[その他部門]

その他部門の売上高は、352億円 (前年同期比+37.3%) となり、営業利益は5億円 (前年同期比+457.5%) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部・負債の部

当第3四半期連結会計期間末の資産の部では、原油価格の上昇などにより売掛債権やたな卸資産が増加したことや関係会社株式の取得などにより、連結資産合計で3兆614億円（前連結会計年度末対比+3,329億円）となりました。負債の部では、買掛債務の増加や有利子負債（1兆590億円）の増加により、連結負債合計で2兆3,268億円（前連結会計年度末対比+2,863億円）となりました。

②純資産の部

純資産合計は、四半期純利益による利益剰余金の増加や円安の進行に伴う為替換算調整勘定の増加などにより7,346億円（前連結会計年度末対比+466億円）となりました。

以上の結果、当期末の自己資本比率は22.7%（前期末対比△1.2ポイント）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、平成25年11月5日公表の予想を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,847	177,742
受取手形及び売掛金	425,920	524,023
たな卸資産	646,448	746,726
その他	122,719	108,760
貸倒引当金	△719	△242
流動資産合計	1,311,216	1,557,010
固定資産		
有形固定資産		
土地	596,023	594,024
その他(純額)	434,311	447,801
有形固定資産合計	1,030,335	1,041,826
無形固定資産		
のれん	36,780	37,805
その他	15,266	14,601
無形固定資産合計	52,047	52,406
投資その他の資産		
油田プレミアム資産	90,190	90,791
その他	245,014	319,555
貸倒引当金	△323	△224
投資その他の資産合計	334,881	410,121
固定資産合計	1,417,264	1,504,355
資産合計	2,728,480	3,061,365
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	405,307	496,831
短期借入金	349,196	343,029
コマーシャル・ペーパー	29,997	99,993
未払金	277,053	273,768
未払法人税等	26,782	28,048
賞与引当金	6,635	2,917
その他	89,176	115,424
流動負債合計	1,184,149	1,360,014
固定負債		
社債	20,000	45,000
長期借入金	493,875	568,070
退職給付引当金	15,948	14,205
修繕引当金	21,009	25,926
資産除去債務	44,201	49,241
油田プレミアム負債	95,326	95,488
その他	166,020	168,866
固定負債合計	856,382	966,799
負債合計	2,040,532	2,326,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	108,606	108,606
資本剰余金	71,131	71,131
利益剰余金	331,529	365,655
自己株式	△118	△124
株主資本合計	511,148	545,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,818	7,628
繰延ヘッジ損益	△3,281	△2,941
土地再評価差額金	149,782	149,229
為替換算調整勘定	△7,905	△3,214
その他の包括利益累計額合計	142,413	150,701
少数株主持分	34,386	38,581
純資産合計	687,948	734,552
負債純資産合計	2,728,480	3,061,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,157,822	3,659,278
売上原価	2,916,331	3,383,814
売上総利益	241,491	275,464
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	186,489	193,642
営業利益	55,001	81,821
営業外収益		
受取利息	1,132	1,261
受取配当金	2,912	3,714
為替差益	1,883	—
持分法による投資利益	1,500	5,447
その他	1,152	3,323
営業外収益合計	8,581	13,747
営業外費用		
支払利息	10,725	9,525
為替差損	—	3,926
その他	2,365	2,387
営業外費用合計	13,090	15,838
経常利益	50,492	79,730
特別利益		
固定資産売却益	1,012	670
受取保険金	—	20,630
その他	119	3,316
特別利益合計	1,131	24,617
特別損失		
減損損失	2,963	16,646
固定資産売却損	382	175
固定資産除却損	1,347	1,941
その他	1,207	948
特別損失合計	5,900	19,711
税金等調整前四半期純利益	45,723	84,636
法人税等	26,293	37,136
少数株主損益調整前四半期純利益	19,430	47,499
少数株主利益	3,046	4,786
四半期純利益	16,383	42,713

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,430	47,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,443	3,203
繰延ヘッジ損益	△10	685
為替換算調整勘定	4,162	6,484
持分法適用会社に対する持分相当額	△123	1,013
その他の包括利益合計	2,584	11,387
四半期包括利益	22,014	58,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,643	52,734
少数株主に係る四半期包括利益	4,371	6,152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油製品	石油化学 製品	資源	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,639,680	372,903	119,568	3,132,151	25,670	3,157,822	—	3,157,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,729	1,860	0	3,590	1,222	4,813	△4,813	—
計	2,641,409	374,763	119,568	3,135,742	26,893	3,162,635	△4,813	3,157,822
セグメント利益又は損失(△)	31,496	6,086	20,964	58,546	81	58,628	△3,626	55,001

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業、保険事業、電子材料事業、アグリバイオ事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△3,626百万円には、セグメント間取引消去△1,334百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,292百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要なものはありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油製品	石油化学 製品	資源	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,001,438	485,470	137,125	3,624,034	35,243	3,659,278	—	3,659,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,697	2,214	14	3,926	2,298	6,225	△6,225	—
計	3,003,136	487,685	137,139	3,627,961	37,541	3,665,503	△6,225	3,659,278
セグメント利益又は損失(△)	33,739	32,526	18,437	84,702	452	85,154	△3,333	81,821

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業、保険事業、電子材料事業、アグリバイオ事業、再生可能エネルギー事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△3,333百万円には、セグメント間取引消去△2,078百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,254百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

資源事業の一部の油田資産について、当初想定した収益が見込めなくなったことから減損損失14,506百万円を計上しました。

(重要な後発事象)

当社は、平成25年11月5日開催の取締役会決議により、平成26年1月1日付で、株式分割による新株式の発行を実施しました。当該株式分割の内容は、次のとおりです。

1. 株式分割の目的

株式の分割を実施し、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の利便性及び当社株式の流動性を向上させることを目的としています。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割の方法

平成25年12月31日（ただし、同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には平成25年12月30日）を基準日とし、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき4株の割合をもって分割しました。

(2) 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数 : 40,000,000株

今回の分割により増加した株式数 : 120,000,000株

株式分割後の発行済株式総数 : 160,000,000株

株式分割後の発行可能株式総数 : 436,000,000株

(3) 分割の日程

①基準公告日 : 平成25年12月12日

②基準日 : 平成25年12月31日

③効力発生日 : 平成26年1月1日

3. その他

(1) 資本金の金額の変更

今回の株式分割による資本金の金額の変更はありません。

(2) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間における1株当たり情報はそれぞれ以下のとおりとなります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 (円)	102.42	267.03
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 (円)	102.41	267.02